

みどりのボランティア等対象事業

城山かたくりの里 ～ 特別見学会

後援：相模原市



アズマイチゲ



セツブンソウ



オオミスミソウ



フクジュソウ

観察終了後の「振り返り」では、森林インストラクターと共に観察できた植物名を確認し、その他、小林さんからカタクリの種子を運ぶアリとの共生関係についてお話がありました。

令和5年3月4日(土)、日頃から市内の「みどり」に関わるボランティア活動に協力する方々が「城山かたくりの里」で行われた早春の山野草や花木の観察会に参加しました。今回の「特別見学会」は、同園の運営者で「花守人」の小林一章さんのご厚意により、例年の一般開園日に先駆けて実施されたものです。

早春の園内では、ミツマタやマンサク等の早春の花木はじめ、陽当たりのよい斜面にフクジュソウやバイカオウレン、セツブンソウ、アズマイチゲ等の可憐な山野草を次々と見つけることができました。山林内の植物観察に際しては、小林さんはじめ、かながわ森林インストラクターのサポートを得ることができ、植物の特徴や名前の由来など、幅広い知識を得ることができました。



城山かたくりの里
花守人 小林一章さん

早春に開花し、多くは、初夏以降に地上から姿を消して翌春まで地下で過ごす植物を総称して「スプリング・エフェメラル」(=春の妖精)などとも呼ばれます。その代表格「カタクリ」の観察にはまだ早い時期でしたが、斜面には多くのカタクリの葉と、一部には小さな花芽を見つけることができました。春の息吹を満喫した、ぽかぽかとした温かい陽ざしの日でした。



フクジュソウの特善変異
といわれる 秩父紅



バイカオウレン



カタクリの花芽

市内の貴重な「みどり」を守る様々な活動に取り組まれる
市民ボランティアの皆様にご心より感謝申し上げます！

発行：公益財団法人相模原市まち・みどり公社

みどり推進課 TEL 042-751-6624 (直通) FAX 042-751-2345

<http://www.sagamiharashi-machimidori.or.jp/>

相模原市中央区富士見6丁目6番23号(けやき会館内)

